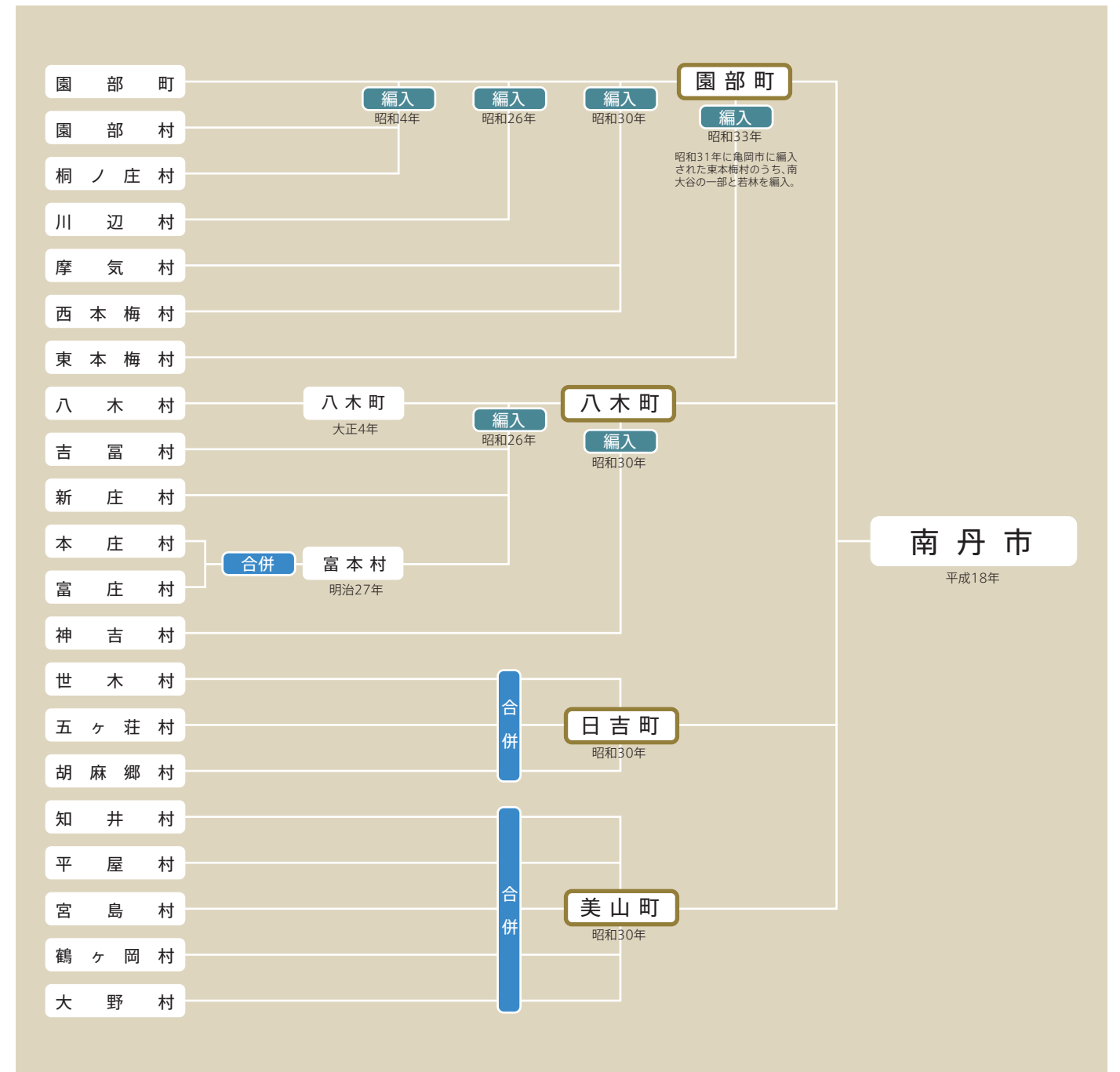


市域の変遷



市章

市章デザインの趣旨

南丹市の頭文字『な』をモチーフにデザイン化。「ふるさとに誇りと希望をもち、安心して暮らせる、「ぬくもりのあるまち」～農村にもう一度ひとが住み、若者が定住できる環境づくり～」をイメージし、未来に向って飛翔する同市・市民を親しみやすく象徴しました。4つの波は4つの町を意味しています。



《市長あいさつ》



市民のだれもが
「合併してよかった」と
感じていただける
南丹市のまちづくりに邁進

南丹市長 佐々木稔納

平成十八年一月一日、園部町・八木町・日吉町・美山町の四つの町が合併して「南丹市」が誕生いたしました。市民の皆さまをはじめ、関係各位のご理解とご協力を賜り、新しい市のまちづくりにご尽力を賜っておりますことに心から感謝とお礼を申し上げます。

今後は、新市建設計画をより具体的に進めるための南丹市総合振興

計画と南丹市行政改革大綱とを連動させながら、より市政を発展させようという決意を新たにしているところがあります。

何よりも市民の皆さまに「合併してよかった」と感じていただける南丹市にするためには、地域資源に磨きをかけながら、南丹市ならではの魅力を生み出していかなければなりません。

幸い、私たちのまち、「南丹市」は、これまでの四つの町で大切に培われてきたさまざまな特性があり、南丹市が大きく飛躍する可能性をもっています。皆さまと手を携えながら、一体感を持って誇るときを大切に、南丹市の創造に挑んでいきたいと思っておりますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。